### 令和3年度 奄美市立佐仁小学校だより 12月号





#### 佐仁小学校キャッチフレーズ「蝶と太鼓と読書の佐仁小」 令和3年12月24日発行

この学校だよりは、『佐仁小学校ホームページ』より発信中です。どうぞ御覧ください。



### 目標(夢)をもう。努力すること。一致回結することの

校長 上村 江里香

佐仁っ子たちは、今学期も、コロナ禍に負けず、各行事に真摯に取り組み、成果と成長を見せてくれました。運動会、学習発表会、複式5校合同修学旅行、笠利小との交流学習、お年寄り宅訪問、持久走大会などの数多くの場面で活躍しました。特に持久走大会では、最後まで粘り強く走る子どもたちに、沿道から多くの方々が声を掛けてくださいました。きっと子どもたちの力に繋がったと思います。いつも子どもたちを支え、 見守ってくださる保護者,地域の皆様に心から感謝申し上げます。

さて,12月 11日の土曜授業では,日本復帰のお話を安田重照さんと南正和さんにしていただきまし 復帰前の生活(びっこんがゆを食べ、いつもお腹がすいてむがっていたこと)や学校(ノートも鉛筆も 教科書も無く大変だったこと)の様子を学ぶことができました。その中で心に強く残った言葉がありま す。「日本復帰ができたのも,奄美島民全員が日本復帰(島民の幸せ・子どもたちの将来)を心から願い, 島民全員で一致団結したからこそだ」という言葉です。そして,子どもたちへのメッセージとして「今の 幸せを喜び、更によくなるためにも、目標をもち努力し続けてほしい」とおっしゃいました。二人のお言 葉は、未来を担う佐仁っ子の心と私の心に深く刻まれました。貴重なお話をありがとうござました。

ところで,25日から冬休みに入ります。子どもたちは,主な生活の場が家庭へと移ります。 家庭では、大掃除や新年の準備など何かと多用なことと思います。この機会を活用して、子どもたち に奄美の伝統や文化について学ばせるとともに、「家族の一員」「地域の一員」として、 をさせてください。そして、「よく頑張ったね。」と認めてあげてください。そのことで、子どもた ちも「やり遂げた喜びと自信」を身に付け、更に成長してくれることと思います。また、学習につきましては、名がなる問題を出しています。 ては、各学年で課題を出しています。2学期までの復習を行い、しめくくりの3学期を迎えられるよう、 励ましと見届けをよろしくお願いいたします。今後も感染症予防に努めるとともに、 開かれた学校・地域 と共に歩む学校づくりに努めてまいります。これからも御支援・御協力をよろしくお願いします。

最後に、皆様にとっての新しい1年が健やかな年でありますよう心からお祈りいたします。

佐仁小学校で育てているオオゴマ

ダラをこれから先も佐仁小学校の宝 として受け継いでいくためには、幼 虫のえさであるホウライカガミの確保が大 切です。そのための最良の方法は、種を採 取して発芽させ、苗を作ること。しかし, これが大変難しく、この 4 年間の発芽率は 0%でした。そこで今年度は、従来とは全 く異なる育て方をしてみました。温度変化 の少ない室内で、霧吹きを使って水をたっ ぷりとかけながら育てたのです。すると, 種まきから33日後、ついに発芽しました。 本校におけるホウライカガミの発芽条件は,

子どもたちと苗づくりに励んでいきます。 4月までに 50 株の苗を育てられれば,来 年度からのオオゴマダラの飼育・観察活動 は安泰です。ぜひ達成したいものです。

温度変化の少ない室内(18度以上)でたっぷ

りの水をかけること。この条件で、今後も





### 1月の行事予定

1日(土) 校区年始式(10:00~ 福祉館)

子供会走ろう会(年始式終了後:予定)

11日(火) 始業式,身体計測・視力検査,給食開始 校区PTAあいさつ運動(~13日)

いじめ問題を考える週間(~18日)

C校時,委員会活動⑥ 13日(木)

C校時,授業参観,学級PTA, 14日(金)

第3回学校保健委員会,第2回学校評議員会

15日(土) 市PTA連絡協議会理事会,研修会

16日(日) 親子海岸清掃(7:00~ 佐仁海岸)

老人クラブ新年会(予定)

鹿児島学習定着度調査(5年生: 国語, 理科) 18日(火)

19日(水) 鹿児島学習定着度調査(5年生:社会,算数)

学習状況調査(5年生)

21日(金) 食に関する指導③, ④

24日(月) 鹿児島をまるごと味わう学校給食週間(~28日)

25日(火) CRT学力検査(全学年: 国語, 理科)

26日(水) CRT学力検査(全学年: 社会, 算数)

27日(木) クラブ活動⑥

※ 12月25日(土)は、奄美群島日本復帰記念日です。 先人の努力と今日の幸せに感謝しましょう。

### 自命表示。他の人も大事~技肉人遭遇問~

12月1日(水)から11日(土)は、校内人権週間でした。佐仁小学校の人権週間のキャッチフレーズは「自分も大事、他の人も大事」。その考え方や大切さについて学ぶ活動として、12月1日(水)の人権集会、お互いのよさを見付け合い・認め合い・尊重し合う心を育てる学級活動の授業、北朝鮮による拉致問題を考えるアニメ「めぐみ」の視聴(期間内:各学級)、奄美群島日本復帰当時の人々の生活に関する安田重照さんと南正和さんの講話(11日)、「自分や友達の思いを言葉で伝え合うこと」や「思いこみをなくし、見方を変えること」の大切さについて理解を深め合う人権教室(11日)を行いました。

人権教室での活動について、3年生の〇〇〇〇さんが、「〇〇〇〇さんと〇〇〇〇さんの話をたくさん聞くことで、二人のことをもっといっぱい知ることができてよかったです。」と感想を話したように、一人一人が語り合い、認め合い、尊重し合う体験を通して、「自分も大事、他の人も大事」だと子どもたちは実感します。これからも、あらゆる場面で人権感覚を磨き合い続けたいものです。







【人権集会の様子】

【日本復帰についての講話の様子】

【人権教室の様子】

### んとはと同じついて学び合いました

(金)人権週間にちなんで、12月3日(金)に行われた家庭教育学級では、人権教育に関する講話を行いました。今回は、国立療養所奄美和光園の有川清四郎(ありかわ せいしろう)先生を講師に迎え、ハンセン病を患った方々に対して行われてきた差別や偏見の実態について、貴重なお話をしていただきました。

ハンセン病は、らい菌による感染症で、皮膚や末梢神経がおかされる病気です。ただし、感染力がとても弱く、かかったとしても、特効薬で完治する病気であることが科学的にも証明されています。にもかかわらず、なぜ長い間、差別が行われてきたのでしょうか。



【ハンセン病についての人権講話】

その要因は、「らい予防法」という隔離政策によって、「こわい病気だ」「遺伝病だ」等、誤った認識が国内に広まったことにあるそうです。実際には、1947年には薬で治療できる病気になっていたそうです。しかし、隔離政策は1996年まで継続されたため、偏見が根強く残り、ハンセン病を患った方々への差別が続くことになったのだそうです。誤った認識が、いたわるべき患者の方々の人権を侵害してしまった歴史に罪深さを感じました。また、有川先生の最後の問い掛けも、心に刺さりました。「コロナ禍の現在、患者や医療従事者に対する罵倒や差別が起こっている。ハンセン病患者への差別から学んだことが生かされていない。今一度、自分の胸に手を当てて考えてください。あなたは、コロナにかかった人を犯人にまくしたて、あるいは犯人捜しをしていませんか一。」コロナ禍だからこそ、自分の身を守りつつ人権感覚を研ぎ澄ますことが大切だと実感しました。まさに「自分も大事、他の人も大事」ですね。

# THE OF WE WELL TO THE TOTAL TO

「飛沫感染」という言葉をよく耳にしますが、人の飛沫はどれくらい飛ぶのでしょうか。そのことについて、保健美化委員会の子どもたちが発表しました。「おしゃべりで1m、せきで2.5m、くしゃみで5m」も飛ぶのだそうです。発表後、6年生の0000さんが「これからもマスクを正しくつけて



新型コロナウイルスを予防したいです。」と話したように、マスクを正しく装着することの大切さを改めて実感できました。保健美化委員の〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、〇〇〇〇さん、とても分かりやすく、堂々とした素晴らしい発表でしたよ。

## **随属と自分区打ち贈り居住とっ子~飲か時久庄大会~**

12月3日(金)に校内持久走大会を行いました。校区のみなさまにおかれましては、御多用の中、沿道に駆け付けて温かい御声援を送ってくださり、ありがとうございました。その声援に触発され、子供たちも練習以上の走りを見せました。強風で、タイムを期待しづらいコンディションの中、全員がゴールにたどり着き、目標に近いタイムを記録することができました。2年生の〇〇〇さんは「目標タイムには9秒届かなかったけれど、ペースを落とさずに最後まで走り切ることができて嬉しかったです。来年はタイムも早くなるように頑張りたいです。」と感想を話しました。これからも目標をもって様々な困難に立ち向かう佐仁っ子で在り続けてほしいです。ここでは、佐仁っ子の頑張りを写真と完走タイムで振り返ります。













#### 頑張った佐仁っ子の記録

【1·2年生1000m】

1位 0000さん 5分08秒 2位 0000さん 6分08秒

【3年生1500m】

1位 0000さん 7分27秒

2位 0000さん 8分25秒

【5·6年生2000m】

1位 0000さん 10分19秒

2位 0000さん 12分08秒

3位 0000さん 15分25秒



# 本の魅力を上手を伝えました~おううどの本語ががし~

12月8日(水)と12月14日(火)の朝の活動で、「おすすめの本紹介バトル」を行いました。これは、本の魅力を紹介し合い、最も読みたくなった本を選ぶという活動です。これまで、第1回

「おすすめの本紹介バトル」や教頭へのブックトークを通して、紹介の腕を磨いてきた子どもたち。話の構成を工夫したり、ジェスチャーを交えたりしながら、本の魅力を上手に伝えることができました。見事、低学年の部のチャンピオンに輝いた、1年生の〇〇〇〇さんは「総合チャンピオンにはなれなかったけれど、2回目で低学年の部のチャンピオンになれたので嬉しかったです。」と感想を話しました。なお、総合チャンピオンに輝いたのは、「しんゆうだけどだいきらい」を紹介した5年生の〇〇〇〇さんでした。おめでとうございます。



【おすすめの本紹介バトルの様子】

#### 【第2回おすすめの本紹介バトルの結果】

低学年の部チャンピオン 1年0000さん 「りゆうがあります」 ヨシタケシンスケ 中学年の部チャンピオン 3年0000さん 「ころべばいいのに」 ヨシタケシンスケ 高学年の部チャンピオン 5年0000さん 「しんゆうだけどだいきらい」 石 山 さ や か

### 軽石の除去に取り組みました~親子海岸清掃~

11月28日(日)に、11月の親子海岸清掃活動として、漂着した軽石の除去活動を行いました。子どもたちは、まだ硫黄臭の残る軽石の手触りを楽しみながら、「テミ」を使って集めました。浜全体にわたって打ち上げられていたため、すべてを除去することはできませんでしたが、1か所に集めてみると、短時間でも相当な量になりました。太平洋の遠い島からはるばると運ばれてきた、たくさんの「珍客」を目の前にしながら、この海が遥か遠く



運はれてきた,たくさんの「珍客」を目の前にしなから,この海か遥か遠く 【テミで軽石を集める子どもたち】 まで広がっていることや,気付きにくいけれど,潮が流れていることを改めて実感することでした。



# 27 He File Roll William Carlotte Con The Control of the Control of



まいにちのそうじのとき、すみずみまでほうきできれいにはくことをがんばりました。きれいながっこうにすることができました。

【3年 ○○○○】 体育のマット運動をがんばりました。 開きゃく前転をさい初はできなかったけれど、 コツをつかんで何回も練習したら、 上手にできるようになりました。

【5年 0000】 学習発表会では、シマグチの 劇をがんばりました。練習のときから一生懸命集中して取り組むことができました。本番ではお客さんに喜んでもらえたので嬉しかったです。

【2年 0000】

体育の学習のとき, なわとびのれんしゅうをがんばりました。なわをはやく回すことをいしきしたら, 180回もとべるようになりました。

【 **3年** ○○○○ 】 国語の漢字練習をがんばりま

した。漢字をおぼえるために漢字プリントを解いて,漢字ノートで何回も練習しました。3学期も続けていきたいです。

【5年 0000】

算数の「分数と小数・整数」 の学習をがんばりました。む ずかしかったけれど、練習を一生懸 命繰り返してがんばったら、できる ようになりました。 【3年 0000】

そうじの時間など,みんなと力を合わせてがんばる活動をいっしょうけんめいやりました。そうじでは,終わっていない場所を手伝いました。

【3年 0000】

「三角形と角」の学習のとき、コンパスを使って二等辺三角形と正三角形をきれいにかけるように、自学で練習することをがんばりました。

【6年 0000】

算数で反比例のグラフをかい たり、グラフをもとに計算する ことが難しかったけれどがんばりまし た。運動会では、応援団長として、み んなをまとめることができました。。



# 今月の名文~シマグデモよる夢の発表する出日作品~

私は絵をかくことが大好きでき、学校でも家に帰ってからも、ちょっとした時間を使って絵かられています。かれています。かれています。そんなとき、相関ののみんなも幸せな気をが訪れました。学習発表会でで、ますますがしています。アダンや海にになったのです。アダンや海にになったのです。アダンや海にになったのです。アダンや海にっかぶ船など、美しい奄美の人を喜ばせ、笑顔にきる力があると実感しました。発表会の日、舞台の背景画をかくことになったのです。アダンや海にっかぶ船など、世界にほこれる宝である力があると実感しました。発表会の日、舞台の幕が開くと、おでくさんの人を喜ばせ、笑顔にする力があると実感しました。発表会の日、舞台の幕が開くと、おだいできなのです。中一村のようた。それが私の夢なのです。と。それが私の夢なのです。と。それが私の夢なのです。

a a

奄美の宝を伝えるイラストレーターに

# THE STATE OF THE S

- ロ 学習計画を確認し、家庭学習の習慣化を図りましょう。
- 口 大掃除など子どもにできることは手伝わせましょう。
- □ お年玉の使い道は、計画を立てさせ親が把握しましょう。
- □ 午後8時以降は、情報端末機器を使用させないようにしましょう。
- □ 外出時は、行き先、相手、帰宅時刻を報告させましょう。
- □ 自転車運転時のヘルメット着用等交通ルールを守らせましょう。
- □ 火気を厳重に管理し、火遊びを絶対にしないようにさせましょう。

# 住住る子の受責計算が

#### 【県児童生徒作文コンクール】

鹿児島県審査会 入選 3年 0000 さん 「大きらいが大好きに」

#### STORTHER

